

パイプフード 工事説明書

品番	VB-DG250S3	ガラリ付(防火ダンパー無)
	VB-DN250S3	防虫網付(防火ダンパー無)
	VB-DG250SA3	ガラリ付(防火ダンパー付)
	VB-DN250SA3	防虫網付(防火ダンパー付)

・この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

- 防火ダンパー付パイプフードは、火災の延焼防止に用いられるものです。
- 防火ダンパー付パイプフードの使用については地域により規制が異なりますので所轄の消防署などにご相談ください。
- お取り付けの前に必ずこの工事説明書をよくお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

■防火ダンパーを密閉または半密閉の燃焼設備(給湯器、風呂釜など)の排気ダクトには使用しない

 ダンパーが閉じて排気ガスが逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

禁止

注意

■本体は十分強度のあるところにしっかり取り付ける

 落下により、けがをするおそれがあります。

■通路などの人が容易に触れる場所には取り付けない

 板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

禁止

■施工に際しては、皮手袋を着用する

 板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

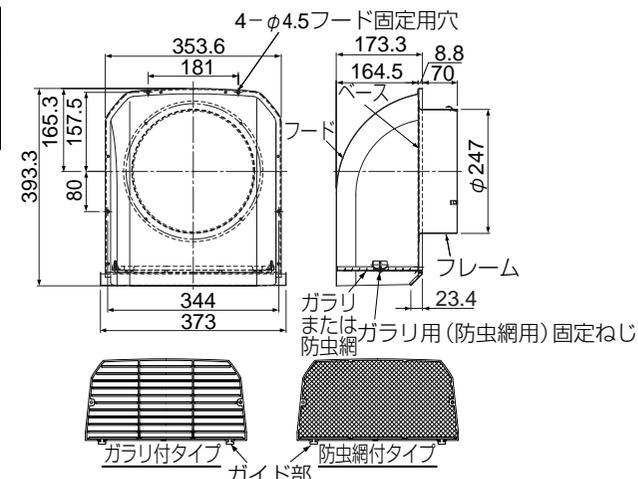
- 取り付けについて
 1. 厨房(台所)の換気扇の排気ダクトなどには温度ヒューズ溶断温度が120℃のものを使用してください。
 2. 温度ヒューズの保守点検が容易な場所に限りご使用ください。
- 保守点検について
 1. 温度ヒューズの交換は銘板に表示する温度ヒューズを使用してください。
 2. 温度ヒューズの交換・フードの清掃は、フードをはずしておこなってください。
- 防虫網付タイプについて
 1. 防虫網の点検できる場所に設置してください。
 2. 油煙を排気する台所などには目づまりする場合がありますので設置をさけてください。
- 防火ダンパー付パイプフード設置の場合、適用ダクトは不燃性ダクトをご使用ください。

各部の名前と寸法

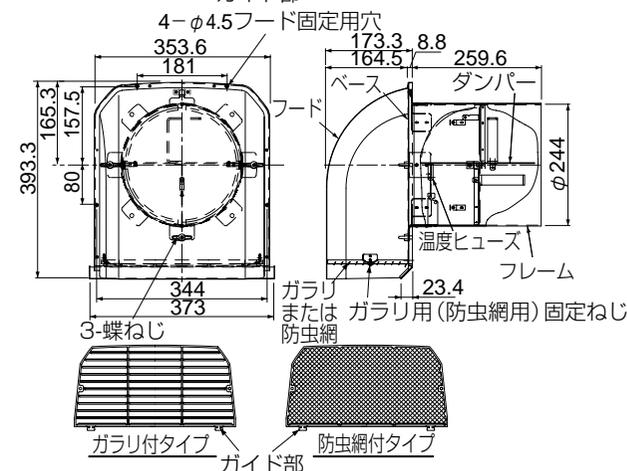
単位：mm

品番	温度ヒューズ溶断温度	適用ダクト径
VB-DG250S3 VB-DN250S3	—	φ250
VB-DG250SA3 VB-DN250SA3	72℃	

防火ダンパー無タイプ



防火ダンパー付タイプ



施工方法 (防火ダンパー無) 以下の手順に従って施工してください。

① ダクトの外壁端面処理を施す。(雨水浸入防止処理)

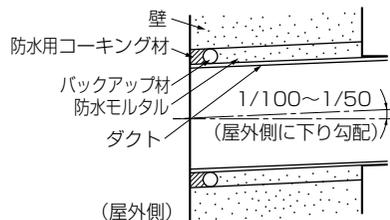
(1) 壁にダクトを通し、仕上げをする。

■屋外側に下り勾配 (1/100~1/50) を設けてください。

■壁内部に雨水が入らないように、防水用コーキング材を確実に施してください。

(2) ダクトが屋外先端まで配管されているか確認する。

(壁面より飛び出して配管されますと、フードが壁面より浮くおそれがあります)

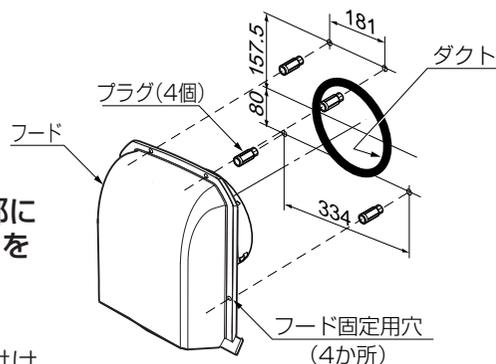


② フードの開口部を下向きにし、フードをダクトに差し込み、フード固定用穴部 (4か所) の位置をマーキングする。

③ フードを一旦はずしマーキング部に穴をあけ、プラグ4個 (市販品) を埋め込む。

お願い

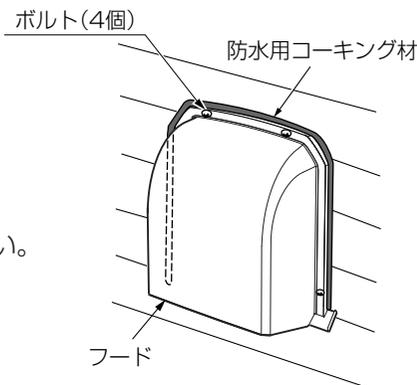
壁材に適したプラグで堅固に取り付けてください。



④ 再度フードの開口部を下向きにし、フードをダクトに差し込み、ボルト (4個) で壁に固定し、フードと壁面のすき間に防水用コーキング材を施してください。

お願い

フードが取りはずせなくなるような防水用コーキング材は使用しないでください。



施工方法 (防火ダンパー付) 以下の手順に従って施工してください。

① ダクトの外壁端面処理を施す。(雨水浸入防止処理)

(1) 壁にダクトを通し、仕上げをする。

■屋外側に下り勾配 (1/100~1/50) を設けてください。

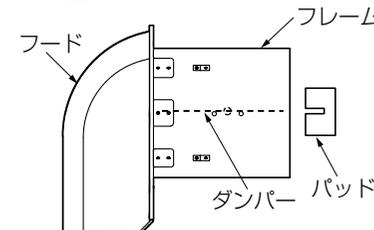
■壁内部に雨水が入らないように、防水用コーキング材を確実に施してください。

(2) ダクトが屋外先端まで配管されているか確認する。(屋外側)

(壁面より飛び出して配管されますと、フードが壁面より浮くおそれがあります)



② フレームの開口部 (フードの反対側) からパッドをはずしてください。

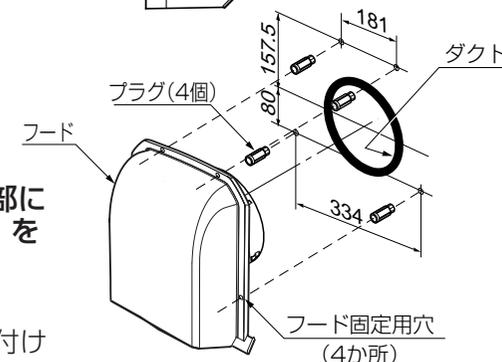


③ フードの開口部を下向きにし、フードをダクトに差し込み、フード固定用穴部 (4か所) の位置をマーキングする。

④ フードを一旦はずしマーキング部に穴をあけ、プラグ4個 (市販品) を埋め込む。

お願い

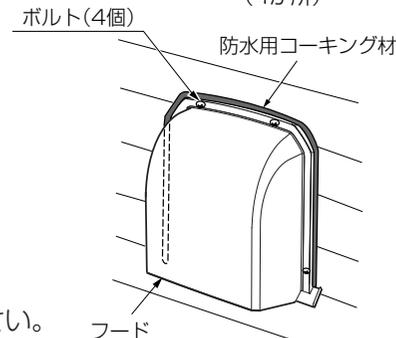
壁材に適したプラグで堅固に取り付けてください。



⑤ 再度フードの開口部を下向きにし、フードをダクトに差し込み、ボルト (4個) で壁に固定し、フードと壁面のすき間に防水用コーキング材を施してください。

お願い

フードが取りはずせなくなるような防水用コーキング材は使用しないでください。



パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

TEL (0568)81-0510